

# 宮崎牛

<http://miyazaki.lin.go.jp/> 2004年3月号 No.38



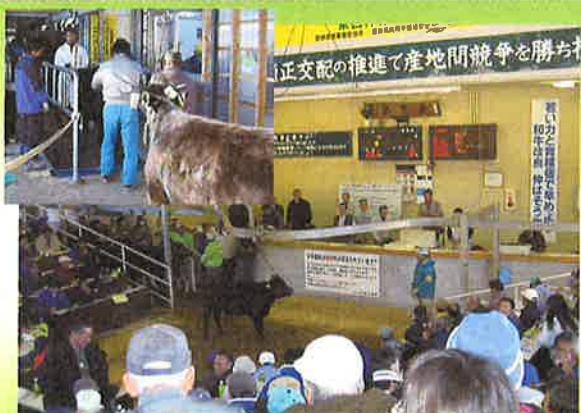
日本一の福岡ダイエーホークスへ宮崎牛を贈呈  
安藤知事から王監督へ手渡された  
(2月8日 宮崎市)

## 15年度 畜産大賞業績発表・表彰式

中央畜産会 後援/農林水産省 日本中央競馬会(財)全国競馬・畜産振興



国富町の飼料イネによる耕畜連携の取り組みが最優秀賞を受賞！(本誌1P)



延岡家畜市場の子牛初セリ市  
(今回からセリ直前に体重測定を行うシステムになりました 本誌4P)



東西臼杵山間農業地域肉用牛振興シンポジウム開催(本誌6P)

## 2004年3月号 目次

### 地域情報

国富町の飼料イネによる耕畜連携の取り組みが最優秀賞！ from.畜産会 ..... 1

全国にさきがけ画期的な研究を発表！ ~都城市 小野修一さん~ ..... 3

from.家畜改良事業団

みんなに喜ばれる牛づくりを目指す JA都城の取り組みについて ..... 4

from.畜産会

from.畜産会 ..... 4

延岡家畜市場の子牛初セリ市が賑やかに行われました ..... 4

from.畜産会

from.畜産会 ..... 4

平成16年新春和牛懇談会が宮崎観光ホテルにおいて開催される！ ..... 5

from.家畜登録協会

from.畜産会 ..... 6

東西臼杵山間農業地域肉用牛振興シンポジウム開催 ..... 6

from.畜産会

from.畜産会 ..... 6

「優秀畜産表彰中央情報交流会」が都城市で開催される！ from.畜産会 ..... 7

from.畜産会

from.畜産会 ..... 7

牛トレサ法に係わる宮崎県の取組みについて from.子牛基金協会&県畜産課 ..... 8

from.畜産会

from.畜産会 ..... 8

子牛の初期飼養管理方法について from.経済連 ..... 9

from.畜産会

from.畜産会 ..... 9

新規種雄牛紹介 from.家畜改良事業団 ..... 10

from.畜産会

from.畜産会 ..... 10

ストレスについて from.NOSAI連 ..... 11

from.畜産会

from.畜産会 ..... 11

今後の行事予定 (登録検査日程・子牛セリ日程) from.家畜登録協会 ..... 11

from.畜産会

from.畜産会 ..... 11

### 情報誌「宮崎牛」発行協賛団体

●宮崎県経済農業協同組合連合会 ●宮崎県肉用子牛価格安定基金協会 ●宮崎県家畜改良事業団 ●宮崎県家畜登録協会 ●宮崎県畜産会

# 国富町の飼料イネによる 耕畜連携の取り組みが 最優秀賞！

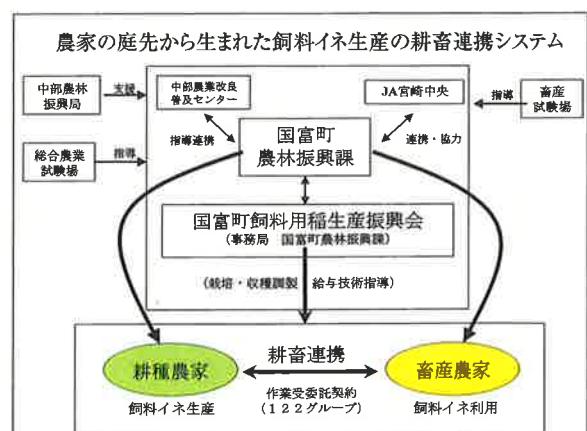
## 平成15年度 畜産大賞（指導支援部門）



▲国富町関係指導機関のみなさんと飼料イネ耕畜連携グループ代表のみなさんの自給率向上等のため、国富町は飼料イネ栽培に着目、口蹄疫発生より4年も早い平成8年から実用化に取り組み、生産と流通を支える耕畜連携の仕組みづくりを積極的に行いました。その結果、作付面積が県内トップの280ha（平成14年）にまで拡大、作付け面積全国一(1,294ha)を誇る本県の牽引役となっています。

東京都 虎ノ門パストラルにおいて、平成15年度の畜産大賞の表彰式が行われ、「町のリーダーシップで進む指導支援と多様な仕組みづくり」と題した国富町の飼料イネの取り組みが指導支援部門の最優秀賞に輝きました。

日本一の生産量を誇る葉たばこ作  
後の土壤クリーニング、肉用牛経営



**飼料用イネ栽培こよみ**(たばこ後作等の7月移植で、1度刈り栽培の場合)

月別	6	7	8	9	10	11	12
旬別	下	上	中	下	上	中	下
主な作業				田植え			
水管理							
施肥防除					移植後10日		
	移植		基肥		除草		

作付けの定着化に向けて、関係機関や農業者組織等と連携、作付・取引条件を話し合う協議会や振興会を設立、栽培や給与等の試験や利用普及等の体制づくりに取り組み、14年からは、一層の低コスト生産を図るため、乾田不耕起直播栽培の普及を図っています。



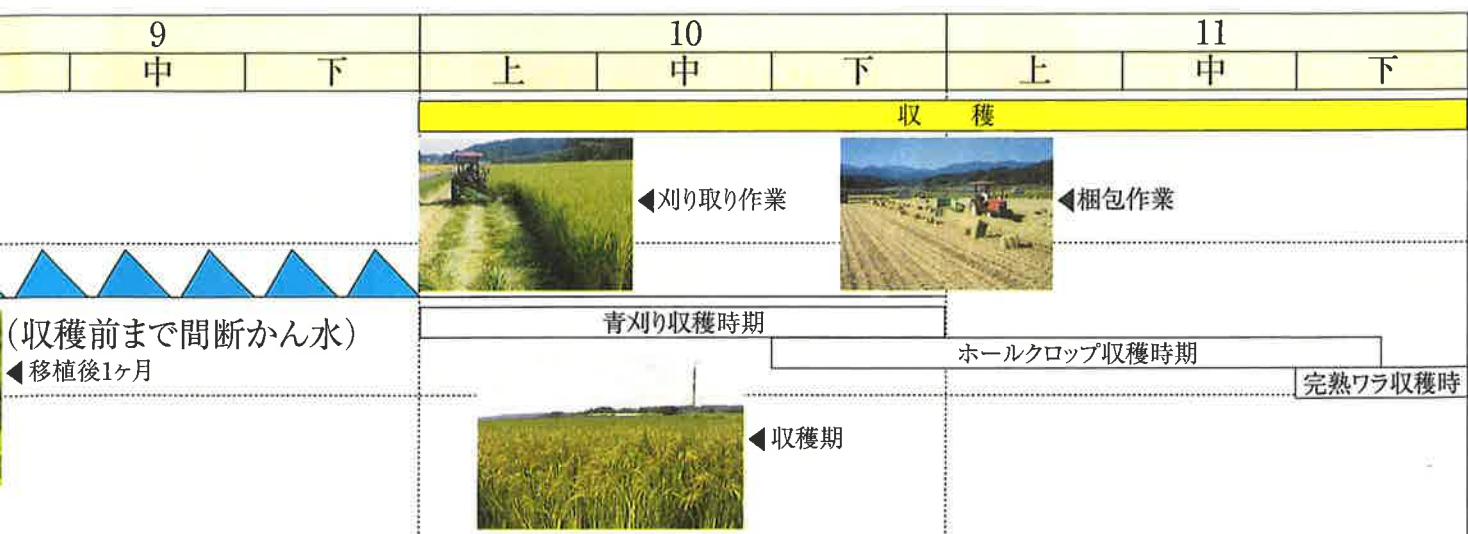
▲町独自のビニールスタックサイロ



▲嗜好性の高い飼料イネサイレージの給与

最も特徴的な点は、畜産農家1~2戸と数戸の耕種農家で構成された122の「顔の見える」小グループ内で作業分担や作付条件等の契約が締結され、双方の自己責任と自助努力により運営が行われる国富町独自の耕畜連携が確立されていることです。これにより安全で良質な粗飼料の供給を実現し、町内の総飼養頭数も増加しています。審査においては、町の「農業を町の基幹産業と位置づける姿勢」と「リーダーシップ」が高く評価され、応用の可能性、普及性が高い事例であると高く評価されました。

**町では、安心・安全な宮崎牛を育て、水田の有効活用が図られ、地域の活性化にも強く結びつくこの取り組みを16年度も積極的に進めています。また、JA宮崎中央管内1市5町の地域水田農業ビジョンにも位置づけられ、地域全体への波及が期待されます。**



# 全国にさきがけ 画期的な研究を発表

都城市 小野修一さん  
家畜人工授精優良技術発表全国大会

繁殖技術の普及啓発を図ることを目的に、全国各地の家畜人工授精技術者の優良事例発表会が2月19日に東京都JAビルで開催され、都城市 小野家畜人工授精所 小野修一さんが発表されました。

近年の畜産は、農家の高齢化や後継者不足、さらにBSEの発生等により農家戸数の減少とともに飼養頭数も年々減少し、関係機関等は、飼養頭数の減少に歯止めをかけるため増頭に向けた様々な取り組みがされています。

小野さんは、繁殖成績を向上させようと乳用牛で実用化されているMUN（乳汁中尿素態窒素）値を適切な標準にすることで受胎率を向上させる事に着目し、これまで黒毛和種の調査では、例のない全国で先駆けた『黒毛和種の繁殖成績における乳汁中尿素態窒素（MUN）応用性の検討』と題して、都城市内の山本獣医師助言のもと、管内黒毛和種生産農家の経産牛を対象にMUNの測定分析・飼料給与状況の聞き取り・発情徵候度・粘液度・子宮収縮度等、調査研究された画期的な発表がありました。

発表会では、最優秀 西川賞を惜しくも受賞できませんでしたが、参加者からMUNに関連した、発情徵候度合い・黄体形成の状態等、興味ある質問意見も見られました。小野さんは、繁殖成績を向上させるため今後も調査を継続し、農家の管理指導に役立て発表会に再度挑戦したいと意気込みをみせています。

黒毛和種の繁殖成績における乳汁中  
尿素態窒素（MUN）の応用性の検討

宮崎県 小野 修一



▲発表風景



▲表彰式にて

# みんなに喜ばれる牛づくりを目指す JA都城の取り組みについて

～愛牛と我が子同様、それ以上の関わりを持つ農家の方々と地域の指導者の語らい～

一定基準を設けて、『マニュアル牛づくり』の推進を行い、愛牛の生まれ持つ能力を充分に引き出し、繁殖農家にも肥育農家にも、そして消費者にも喜ばれる牛づくりを目指した取り組みがJA都城で展開されている。

この取り組みでは、将来性を期待させるふくよかな子牛のフレームづくりと過肥を避けることに主眼を置きながら、繁殖農家の子牛飼育管理の姿を充分把握し、子牛セリ上場一週間前までに、子牛に給与した飼料（粗飼料・濃厚飼料等）の名前や数量を記録した書類をJA担当者に提出することからマニュアル牛認定の申し込みが始まる。

そして、子牛セリ当日、セリ市開始までの限られた時間の中で、技術員（JA、普及センター）の方々が、ボディーコンディション（栄養度）をチェックするとともに、胸囲・腹囲を測定しながら、一定基準を満たしたもの



▲認定されたマニュアル子牛

を『マニュアル牛』として認定する。

併せて、セリ当日の測定によって認定されなかった牛についても『マニュアル牛参加牛』として黄色い荷札を付けることによって購買者に周知されている。



▲セリ当日の測定作業

この貴重な記録は、のちのち、当該牛の肥育成績（産肉成績）との関わりについて検証するための記録としても用いられるよう大切に綴られている。

## マニュアル子牛のセリ成績（H15年1～12月）

区分	マニュアル牛価格	市場平均価格	価格差
雌	541	400	141
去勢	482	442	40
平均	504	422	82

単位:千円（税込）

## 延岡家畜市場の子牛初セリ市が賑やかに行われました

新年最初の延岡家畜市場の子牛セリ市が1月28日～29日にかけて開催され、当日は日向市及び門川町の肉用牛改良組合の協力により、新年を祝って餅まきも行われました。

今回からはセリ場入り口に体重計を設置、畜産ヘルパー（今回は西郷村肉用牛ヘルパー）の活躍により、直前にセリ順番に従い測定することで、生産者の方々の搬入時間に余裕ができたようです。

セリ結果は出場頭数801頭、税込平均価格は去勢449千円、雌451千円と高値で取引されました。



▲もちまき風景

# 平成16年新春和牛懇談会が 宮崎観光ホテルにおいて開催される!

「一頭の牛にどれだけの方々が支えられているか、今後ともこのことを脳裏に刻みながらこれから指導に役立てていただきたい。」  
 . . . 原田教授の講演内容から . . .

県内全域から肉用牛関係者並びに関係機関の代表者約60名の参加を頂き、全国和牛登録協会宮崎県支部主催新春和牛懇談会が安藤忠恕知事のご臨席のもと、平成16年1月9日に開催された。

懇談会では、宮崎大学農学部の原田宏教授から「和牛改良への径（みち）三十年に想う」と題した基調講演を賜り、省内はもとより、国内外の畜産研究者や農家の方々そして地域の畜産技術員の方々等との関わりを通じて納められた多くの知見を交えながら、国境を越えた肉用牛に関する数々の研究情報並びに先駆的な研究の成果をつぶさに披露して頂き、宮崎牛の今後の展望に新たな息吹が注がれた。

その中で、肉用牛に関する調査記録の収集のあり方や継続的なデータ解析の重大さについて、あるいは、枝肉形質の客観的な計測のあり方、繁殖性や枝肉成績の向上をとらました超音波診断技術の応用についてなどなど、今後の宮崎牛の改良に欠くことのできない情報についてあらゆる角度から貴重な教えを頂いた。



▲安藤知事挨拶



▲講演風景

# 東西臼杵山間農業地域肉用牛振興シンポジウム開催



▲会場風景

重要な基幹作目となっており、肉用牛の振興は地域経済の活性化にも重要であるとの挨拶があった。

内容は、東臼杵南部・西臼杵両農業改良普及センターから肉用牛振興の現状と課題の情勢報告、各市町村における「肉用牛生産支援システム」の取り組み事例の発表のあと県畜産会森高秀満専務が座長となり、山間農業地域の特性をいかした「肉用牛生

平成16年3月10日～11日に宮崎県の主催（共催：宮崎県畜産会）により椎葉村開発センターにおいて、生産者及び関係機関の150名が参加して、東西臼杵山間農業地域肉用牛振興シンポジウムが開催された。

主催者等からは、本県は全国有数の和牛子牛生産県であり、産地維持のためには肉用牛の質の向上とともに生産頭数の維持が必要である。特に山間地域では、肉用牛が



▲意見交換会

産支援システム」の構築をめざして意見交換が行われた。

生産者からは、分娩間隔の短縮、ふん尿処理の環境対策の対応等の発言があり、関係機関等からは、高齢者対策のヘルパー組織推進、低コスト生産の放牧利用、生産サポートシステムの構築（子牛育成や繁殖牛管理の請負）、農家個々の分析データに基



▲意見交換会

づく指導等について、現状の課題や提案が出された。

2日目の11日（木）は、諸塙村の畜産振興センターが実施している「肉用牛生産支援システム」の取り組みで、規模拡大が進み飼養頭数の増頭が図られ子牛価格も郡を上回る改善が図られている状況の視察が行われた。



▲諸塙村の畜産振興センター視察

# 「優秀畜産表彰中央情報交流会」が 都城市で開催される!

平成16年3月15日に、都城ロイヤルホテルにおいて、社団法人中央畜産会の主催により畜産大賞や経営管理技術発表会で表彰を受けた県内外の肉用牛経営者・関係者約150名の参集のもと「今後の肉用子牛の生産」に関する情報交流会が開催された。県立農業大学校の学生24名も参加した。

中央畜産会香川専務、九州農政局松尾生産経営流通部長等のあいさつ後、4名の受賞者から表彰事例等の発表による話題提供があった。宮崎市長友明氏が「遊休地を活用し経営規模拡大を目指す都市近郊肉用牛経営」、鹿児島県大崎町藤岡雄氏が「低コスト化追求で安定経営を築く子牛生産」、国富町笠森義幸氏が「新技術を駆使した高収益・大規模肉用牛経営」、大分県久住町久住畜産センターが「地域総合支援体制による中山間地域の肉用牛振興」と題して先進的なレベルの高い取り組み内容の紹介があり、それについて九州共立大学の堀尾副学長が座長となり、参加者からの質問に答えるかたちで助言者の専門的な意見も交えての活発な意見交換が行われた。“生産コスト低減のための経営対応、耕畜連携による飼料イネ増産体制、作業分担体制”など、多くの貴重な提言等はそれぞれの地域における今後の肉用牛経営の課題解決と生産振興に大きく役立つものと思われ、意義深い情報交流会であった。



▲大いに盛り上がった情報交流会



▲笠森牧場の視察で熱心に質問する参加者（写真中央：笠森氏）

引き続いて、懇談会に入り、畜産会副会长の横山都城農協組合長が畜産を柱とした地域農業の紹介等の歓迎あいさつ後、特産の焼酎を酌み交わしながら、和気あいあいの雰囲気のなかでお互いの交流が一層深まった。

翌日は、都城農協の子牛市場視察に続き国富町笠森義幸氏の牧場を視察した。参加者からは“子牛の下痢対策や粗飼料自給の実践、経営の考え方”などについて大変勉強になったと好評であった。2日間を通じて大いに成果の上がった交流会となった。

## 訂正とお詫び

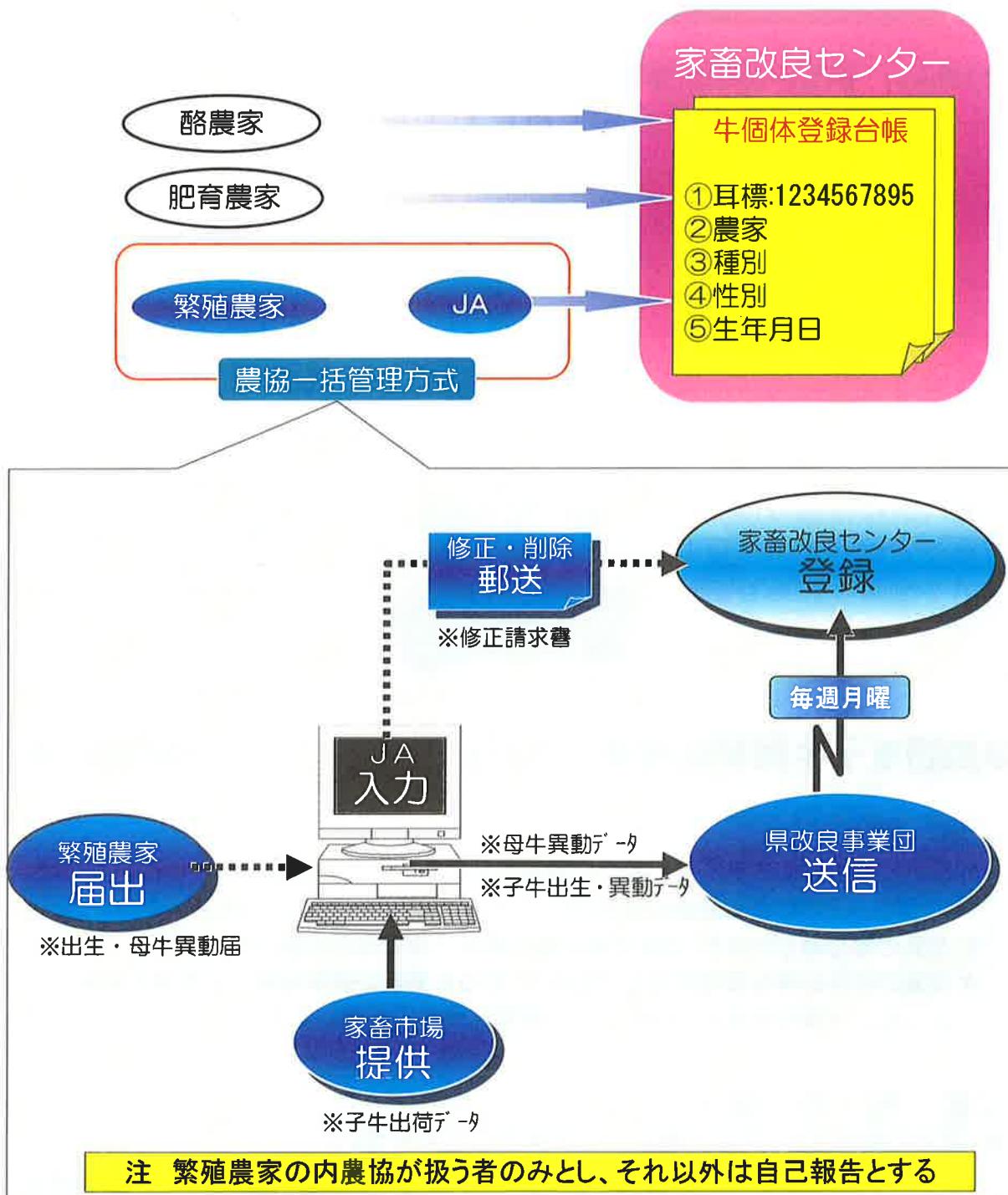


12月号に掲載しました第52回県共進会の肉用種牛第1類の首席 村野周次さん（高原町）出品の「まゆみ19」号の写真が間違っていました。

また、同記事の各類首席牛の標記でグランチャンピオンは、黒木忠雄さん（都農町）出品の第2類「くろきひめ5」号でした。

併せて、お詫び申し上げ、訂正させていただきます。

## 牛トレサ法に係る宮崎県の取組みについて



- ☆ 繁殖農家の方は、農協に分娩届けをされると自動的に「牛個体登録台帳」に出生報告が記載されます。
- ☆ 母牛を導入したときや手放したときも速やかに農協に届出てください。これも自動的に「牛個体登録台帳」に異動報告が記載されます。

インターネットをお持ちの方は、牛に装着された10桁の耳標番号で「牛個体識別台帳」を確認することができます。[\(http://www4.id.nlbc.go.jp/top.html\)](http://www4.id.nlbc.go.jp/top.html)

## 子牛の初期飼養管理方法について

初乳は、病気の免疫を子牛に移行させる重要な役割があり、  
健康な子牛を育てるにはとても重要なものです。



そんな問題を子牛用初乳粉末「さいしょのミルク」が解消します！

### <特 微>

- 原料には良質の初乳をていねいに粉末化したものを使用しました。  
よって、子牛に最も重要な免疫グロブリンが速やかに吸収されます。
- 初乳の給与量がわかり、また初乳の質も常に一定のものが給与可能です。
- 良質の初乳粉末を使用するだけでなく、さらに最新の技術を導入してあります。  
よって、下痢や病気にかかりにくい健康な子牛に成長します。

### <給 与 方 法>

※1回分の給与方法（下記の量を一日2回給与してください。）

日齢	さいしょの ミルク	代用 乳 (みるくんVo2)	お 湯
1	250 g		750 ml
2	250 g		1,000ml
3	125 g	75g	1,000ml
4		200 g	1,200ml
5		200 g	1,200ml
6		200 g	1,200ml
7		200 g	1,200ml

保証成分	
粗たん白質	40.0%以上
粗 脂 脂	10.0%以上
粗 繊 維	1.0%以上
粗 灰 分	10.0%以上
カルシウム	0.8%以上
リ ン	0.7%以上
D C P	23.5%以上
T D N	106.0%以上

# 新規種雄牛紹介

よし しげ ざくら  
**善茂桜号**

**貴重な県外因子**  
体積・腹容が充実



生年月日	産地	生産者
平成14年7月19日	西諸県郡野尻町	小崎 善宏

測尺数値

月齢	体高	体長	胸囲	体重
20.0才月	140.8cm	156.8cm	193.0cm	547kg

血 統

<b>茂重桜</b> 黒高 988 得点 83.2	茂重波 黒高 634	茂金波 黒育 7 しげみつ 黒高 42121
	おおまさ 黒原 346064	第7糸桜 黒育 29 おおしも4 黒高 72416
<b>ひろこ</b> 黒原 918682 得点 81.0	糸弘2 黒高 851	第7糸桜 黒育 29 第5かずひめ7 黒育 4117
	ふじ 黒原 537336	糸秀 黒高 852 ふじの2 黒原 358252

①試験交配期間 平成16年4月  
②ステーション方式検定開始 平成17年10月  
③枝肉調査 平成19年6月~10月

いわ み さかえ  
**岩美栄号**

**母「第2ふくみ」は茂福の妹(全兄弟)**  
体積・血統的特徴・飼い易さが魅力



生年月日	産地	生産者
平成15年1月10日	西諸県郡高原町	岩崎 直広

測尺数値

月齢	体高	体長	胸囲	体重
13.0才月	128.8cm	147.0cm	185.0cm	468kg

血 統

<b>平茂勝</b> 黒原 2441 得点 89.0	第20平茂 黒育 134	氣高 黒育 9 第13ひらしげ黒高 16819
	ふくみ 黒高 106567	宝勝 黒育 175 はつこ 黒原 156592
<b>第2ふくみ</b> 黒原 949572 得点 80.8	安平 黒原 2208	安福 黒原 1255 きよふく 黒原 568518
	ふくみ 黒原 729635	福茂 黒高 921 第6かゆり 黒原 543497

①試験交配期間 平成16年5月  
②ステーション方式検定開始 平成17年11月  
③枝肉調査 平成19年7月~11月

## ストレスについて

ストレスは、ヒトにおいても一般的に使われる言葉で、外部からの刺激（ストレッサー）に対する体の反応をさします。ヒトでは、ストレスにより胃潰瘍を患ったり、女性なら、無月経になったりする場合があります。また、ストレスが長期間に及び、体がストレッサーに抵抗できなくなると死に至りますので、決して日本人に特有の精神論で解決できるものではありません。

牛のストレスも全くヒトと同様です。今こそ、「牛の福祉」や「牛の快適性」が問われていますが、以前は、獣だからという理由から、牛のストレスについては軽んじられていました。ストレスに対する配慮は、単に、牛を虐待しないということに留まらず、疾病の予防と生産性の向上と密接に関わる重要なものです。

牛のストレスの結果、繁殖障害、肉質の低下、飼料要求量の増加、免疫力（体の抵抗力）の低下などが観られます。どれをとっても、畜産業のプロなら無視できないことばかりです。疾病の増加や、生産性の低下という形で、ストレスの影響が現れる前に、牛は危険信号を発します。即ち、異常行動です。舌遊び、異物舐め（牛は、鉄を好んだり、不足しているミネラルを補給しようとしたりしますので区別が必要です）、異物噛み、首振り、角研ぎ、哺乳子牛の吸い行動、尾噛み又はいじめなどがあり、ひどくなると、異嗜や膝折姿勢といった行動障害として現れる場合もあります。

では、牛にとってのストレッサーとは何でしょう。これは様々です。要は、自分がされたら嫌なことが、牛にとってのストレッサーと考えて言いと思います。仏教の教えにもあるように、自分がされたら嫌なことを牛にもしないことです。全てのストレッサーを排除することは難しいですが、それを最小限に留める努力は絶対に必要です。

できる限り、牛が快適と感じる環境を作り、牛にとって満足感が得られる飼料給与プログラム（給与法を含む）を実施すれば、疾病は減り、かつ、生産性は向上し、結果、農家さんの経営にも心にも余裕がでてきます。そうなれば、農家さん自身のストレスも軽減されます。牛のストレスを軽視することは、取りも直さず、農家さん自身を傷つけるということです。豊かな生活のためには、決して、牛のストレスは無視できません。成績の良い農家さんは例外なく、牛のストレスについて十分に気を配っています。

(NOSAI連宮崎リスク管理指導センター 足立)



## 今後の行事予定

← 登録日 → 子牛セリ市開催日 青の文字: 黒毛和種成雌牛登録検査日程

4月			1木	2金	3土	4日	5火	6水	7木	8金	9土	10日	11月	12水	13木	14火	15水	16木	17金	18土	19日	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木	
			東諸県 国富 綾 高岡											東臼杵 北郷・西郷	椎葉・諸塙				東臼杵 北浦・北川・北方	延岡・門川・日向										西諸県 高原 えびの みどりの日			
5月			1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	31月
			西諸県 憲法記念日 国民の休日 こどもの日											西小林 須木				小林									北諸県 三股・山之口 高城・庄内 志和池・沖水・祝吉 安久・五十市 梅北・姫城 山田・西畠						